

島根県雲南市における 人材育成の事例発表



おっちラボ

事務局 酒井 聖文

本日の内容

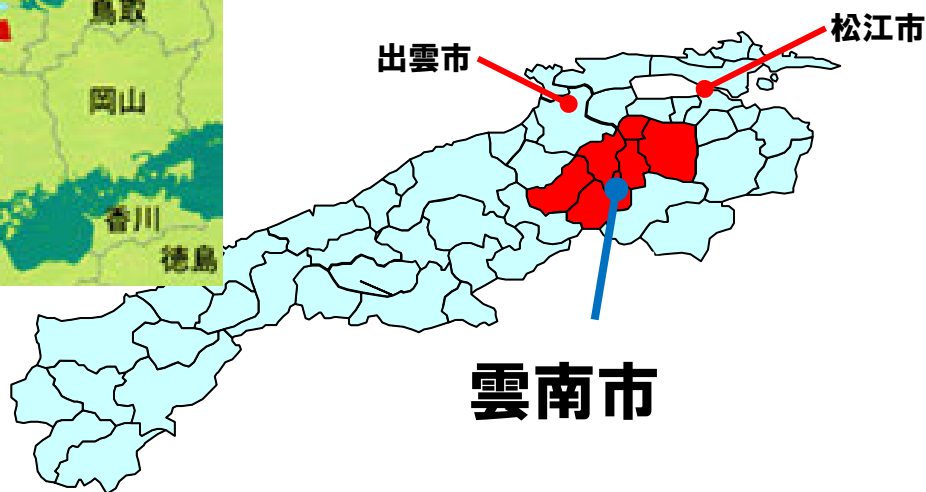
① 幸雲南塾

～地域プロデューサー育成講座～

② おっちラボ

雲南市の概要

平成16年11月1日 大東町・加茂町・木次町・三刀屋町・吉田村・掛合町の6町村が合併し、「雲南市」誕生。



- ・松江市まで高速道路で約30分、出雲市まで車で約30分。
- ・出雲空港まで車で25分程度。
- ・公共交通機関は、JR木次線、市民バス。
- ・市内を東端から西端まで移動する所要時間は、幹線道路を利用しても車で1時間強。
- ・中山間地域で、全域が過疎指定。

■ 面積	553.4km ²	(東京23区の約9割)
■ 人口	41,927人	(平成22年国勢調査)

①幸雲南塾

～地域プロデューサー育成講座～

幸雲南塾とは、

「人材育成塾」

将来の雲南市を担う

人材を育てる

きっかけ ①

NPO法人

農家のこせがれネットワーク

とのコラボ企画

人の幸に出会う雲南ツアー



六本木農園ライブマルシェ



雲南市の

「農家のこせがれ」

「地域の担い手」って誰？

きっかけ ②

島根県江津市 の

ビジネスプランコンテスト

を見て触発！

雲南市ではどんな人材育成を するべきか？

子どもには「ふるさと教育・キャリア
教育」が充実しているが、社会人
(若い世代)には「学ぶ場」がない

目指す姿

- ▶ **社会起業家や地域貢献を志す若手人材を掘り起こし、ネットワーク化する。**
- ▶ **地域で活躍する若手人材育成・輩出のプラットフォームをつくる。**

コンテストではなく、

「**塾**」を通して人を育てよう！

ターゲット

市内だけでなく、

市外の若者も

（市内だけでは閉塞的）

講師

**県内で活躍する同世代の
起業家**

(塾終了後も関係がもてる)

事業の推進体制

実行委員会

雲南市次世代育成事業実行委員会

<市役所> 産業振興部(産業推進課、農林振興課)

教育委員会(社会教育課)

政策企画部(政策推進課、地域振興課)

<その他> 雲南市商工会、JA雲南、吉田ふるさと村

運営委託

NPO法人

農家のこせがれネットワーク

塾 生

塾生(1期生)

15名
(平均27歳)

市内5名

市外10名
(県外2名)



塾生(2期生)

12名
(平均32歳)

市内5名
市外7名



塾生(3期生)

12名
(平均27歳)

市内6名
市外6名



実施状況

**NPO法人農家のこせがれネット
トワーク 代表理事**

(株)みやじ豚 代表取締役社長

宮治勇輔 氏

メイン講師

(有)エコカレッジ 代表取締役

尾野寛明 氏



プログラム

第 1 回

「イントロダクション」～自分を知ろう～

第 2 回

「地域課題を考える」～課題テーマを設定しよう～

第 3 回

「マイプランを描く」～ビジョン・ミッションを描こう～

第 4 回

「マイプランを鍛える」～プラン・アクションを起こそう～

第 5 回

「マイプランを磨く」～自分なりのマイプラン～

最終回

最終報告会 「マイプランの発表」

塾の流れ

**先輩起業家・地域プロデューサーによる
ケーススタディセミナー**

グループワーク（マイプランの立案）

交流会（ネットワークづくり）

ケーススタディセミナー

ゲスト講師

NPO法人くらしアトリエ
代表理事 柁慈子氏（雲南市）

「住んでいる土地で、楽しくていねいに暮らす。」



ゲスト講師

シックス・プロデュース有限公司
代表取締役 洲濱正明氏（邑南町）

「牛が歩けば花が咲く。自然放牧への挑戦。」



ゲスト講師

アンテナカフェ・ハレの日 和田裕子氏（大田市）

「地域の食の研究所 & 情報の受発信基地として。」



ゲスト講師

NPO法人てごねっと石見
本宮理恵氏 ・ 三浦大紀氏 （江津市）

「帰ってこれる島根をつくる」



グループワーク







交流会







• **フィールドワーク
（市内視察）**

• **課題提出**

• **独自勉強会**

• **オフィスアワー
（個別相談）**

• **先進地視察**



最終報告会



卒業生2011・教員報告会と上映会
地域で見つけたマイプラン
— 1年生が大学で学んだことを発表します —

新卒のご挨拶

幸雲南塾2011・最終報告会&公開セミナー

地域で見つけたマイプラン

～1期生たちの半年間の成果を発表します～



演題 「地域プロデューサーになる方法」

講師 駒ソノラワービス代表取締役社長 牛来千鶴氏



見つけたマイプラン

～1期生たちの半年間の成果を発表します～

空き家を利用したのチャレンジショップに出店



演題 「地域プロデューサーになる方法」

講師 (株)ソアラサービス代表取締役社長 牛来千鶴氏



東
海
道
工
業
大
学
工
業
学
部
工
業
展
望
研
究
会



南遊
雲南遊

名前 (ニックネーム、由来)

小山 望

MY
PLAN



燻製をつくる



もんぺ専門ブランド

MONPE







特定非営利活動法人
くらしアトリエ

代表理事

梶 慈子氏

雲南市商工会女性部
副部長

野々村三重子氏

雲南市産業創出プロデューサー

三木善弘氏



- 「最優秀賞」 もっとも優秀なプラン
- 「幸雲南賞」 雲南市で実現してほしいプラン
- 「来場者賞」 来場者投票で一番得票が多かったプラン
- 「塾長賞」 塾を通して最も成長した人



幸雲南塾2012・最終報告会

「幸雲南塾賞から1年」

矢田 明子

幸雲南塾
雲南塾



取り組みの中から見えてきた課題

課題 ①

**卒業しても継続して関われる
仕組みが必要**



**卒業生を運営スタッフに
（事例発表、書記、塾生サポートなど）**

幸雲南塾に参加するまで
(生誕～2011年6月)



課題②

塾生、卒業生が気軽に集まれる拠点がほしい！



「おっちラボ」の開設

幸雲南塾モデルが全国へ。

●実施済み

岡山県津山市、岡山県井笠エリア

●検討中

島根県、広島県、宮城県他

②おっちらボ

「おっちラボ」とは



おっちら 「ゆっくりと」

L Learning 「学ぶ」

A Action 「アクション」

B Business 「ビジネスをつくる」

O Openspace 「誰にでも開かれた場」

5月12日 春らんまんワインパーティー



7月14日

みんなつくワークショップVol.1



8月7～9日 島根県海士町視察



8月17日 みんなつくワークショップVol.2



8月25日第11回ふれあい祭り @出雲大東駅



8月イトコ発見プロジェクト@山王寺





うんなん発！“ふるさと”の
あたたかい作法に名前を
つけよう！
@FAAVO島根



うんなん発！“ふるさと”のあたたかい作法に名前を
つけよう！

[yataakiko](#) 島根県雲南市

プロジェクト成立したで！

達成率	達成金額	終了まで
167%	334,000円	終了

サポーター



9月28～29日病院祭 & うんなん 医療見学ツアー @ 雲南市立病院



10月2日～3月8日

食の起業家養成講座 全7回開講

地域の食材をいかし、
新たな販路の拠点、雇
用機会の創出を担う
人材を育成することを
目的に、全7回の講座
を開講。

毎回、実践者を講師に
招き、食の起業に向け
た事業計画の立案方
法を実践的に
学び、カフェ、レストラ
ンなどの開店に
必要な知識、ノウハウ
を習得できる講座。

地域で飲食店を開業
したい、食のプロ
デューサーになりたい、
など食を通じて
地域貢献したい方が
対象。



10月26～27日オール島根コラボ企画 「ライス照り焼きサバーガー」販売 @米-1グランプリ2013



11月10日

うなんん若者会議2013



11月23日

NPO法人グリーンバレー@徳島県神山

町視察



取り組み成果の検証

- ▶ **塾生39名を輩出。半年間の塾を通じて成長した。**
- ▶ **マイプランの実動。**
- ▶ **雲南につながる若手人材のネットワーク化が図れた。**
- ▶ **市内若い世代の関心が高まりつつある。**

一方で・・・、

幸雲南塾で学んだことが、地域(活動)につながっているか？

広く市民を巻き込んでいるか？

塾生のプラン実現に向けた行政支援は十分か？

見直しの視点

① 市民への展開

- ⇒ 定例勉強会の開催
(いつでも、気軽に)
- ⇒ 地域自主組織との連携
- ⇒ 高校生へのアプローチ

② 塾生へのアプローチ

⇒ 部活化
(共通目的の整理とプロジェクト化)

今後の展開

「塾」から

次世代育成・まちづくりの

「中間支援機能を備えた

拠点」へ

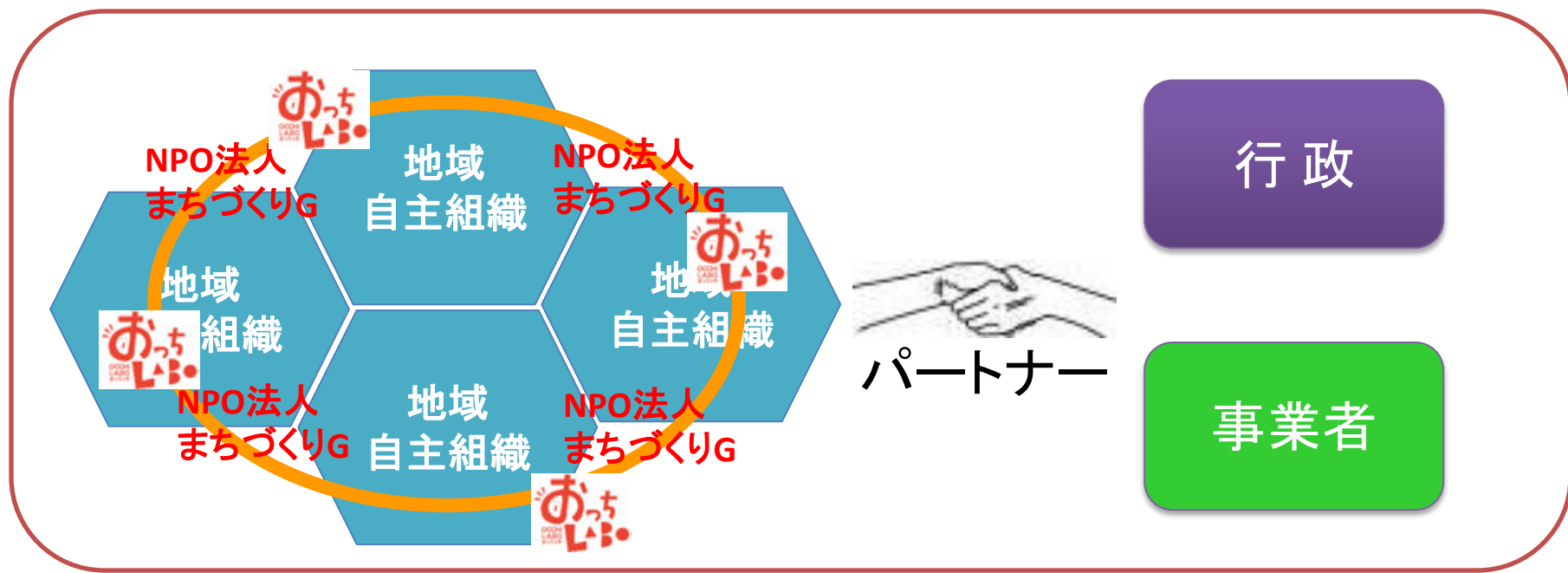
**2014年3月に
NPO法人化！**



課題解決型事業テーマ

食／医療保健／教育／
産業／プロモーション／
交流・場づくり／後方支援

マイプランからアワープランへ。



地域が抱える課題解決へチャレンジ！

ご清聴ありがとうございました！